科目名	人権論	
担当者	中野 進 / NAKANO, Susumu	
科目情報	心理臨床＜関連＞ / 選択 / 後期 / 講義 / 2 単位 / 1 年次	
科目概要	授業内容	東洋と西洋とでは、人権概念が異なると言われることもあるが、本当であろうか。この講義においては、日本を含むアジアにおける人権問題を具体的に検討したい。
	到達目標	現代においては、国内社会における人権問題の他に国際社会における人権問題も存在することが理解できる。国内外の人権問題の理解が容易になる。
授業計画	(1)　人権に関する基礎知識 (2)　近代における人権 (3)　現代における人権 (4)　明治憲法下の臣民の権利及び義務 (5)　日本国憲法下の国民の権利及び義務 (6)　ビルマ（ミャンマー）における人権問題(1) (7)　〃　(2) (8)　〃　(3) (9)　東チモールにおける人権問題(1) (10)　〃　(2) (11)　〃　(3) (12)　西パプアにおける人権問題(1) (13)　〃　(2) (14)　〃　(3) (15)　総まとめ	
自学自習	事前学習	・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	・4回おきに小レポートを課す。
使用教材・参考文献	【教】中野進『アジアと自決権』信山社 2008年 4-434-12141-8	
成績評価方法と基準	＜方法＞テスト（80%）、レポートなど（20%） ＜基準＞出席しない者は不合格とする。	
備考	予習と復習を行ない、且つ、問題点を自分で考える習慣を身に付けるように心掛けて下さい。	